

演習Ⅱ

科目ナンバリング SEM-302
必修 2単位

1. 授業の概要(ねらい)

この演習は、貨幣、金融、経済政策の問題をアメリカ、日本、中国など、世界経済を題材にして学びます。グループでの研究発表、他のゼミとのディベート(討論)、個人の研究発表、論文の作成の仕方を学びます。論題の例としては、「貨幣とは何か」、「スマホ決済の仕組みはどのようにになっているのか」、「分散型仮想通貨」対「集中型仮想通貨」、グローバリゼーションは望ましいか、トランプの経済政策は評価できるか、アベノミクスは評価できるか、消費税は引き上げるべきか、などが考えられます。

2. 授業の到達目標

- (1) グループでの研究発表能力を修得する。
- (2) グループでディベート(討論)を行う能力を修得する。
- (3) 個人の研究発表能力を修得する。
- (4) レポートの作成の仕方を修得する。

3. 成績評価の方法および基準

①出席、②グループでの研究発表、③ディベート(討論)への参加、④個人の研究発表、⑤レポートの作成、を総合的に評価します。

4. 教科書・参考文献

教科書

教科書、参考文献は進行に合わせて紹介します。

5. 準備学修の内容

参加者は、グループで相談して研究発表、ディベートの準備を行い、研究発表の際にはスライドを準備し、レポート作成の準備を行ってください。

6. その他履修上の注意事項

参加者は、しっかり準備し、出席し、積極的に発言するように心がけてください。

7. 授業内容

- | | |
|--------|------------------------|
| 【第1回】 | グループ単位で研究発表の準備を行う(第1回) |
| 【第2回】 | グループ単位で研究発表の準備を行う(第2回) |
| 【第3回】 | グループ単位で研究発表を行う(第1回) |
| 【第4回】 | グループ単位で研究発表を行う(第2回) |
| 【第5回】 | グループ単位で研究発表を行う(第3回) |
| 【第6回】 | 個人の研究発表を行う(第1回) |
| 【第7回】 | 個人の研究発表を行う(第2回) |
| 【第8回】 | 個人の研究発表を行う(第3回) |
| 【第9回】 | 他のゼミとのディベート準備を行う(第1回) |
| 【第10回】 | 他のゼミとのディベート準備を行う(第2回) |
| 【第11回】 | 他のゼミとのディベートを実施する |
| 【第12回】 | 他のゼミとのディベートの反省会を行う |
| 【第13回】 | レポートの作成準備を行う |
| 【第14回】 | レポートの作成を行う |
| 【第15回】 | レポートの提出と1年間の総括を行う |